



〈公開〉 生と死とその後

死生学研究所

死生学研究所では「生と死とその後」を年間テーマとして公開講座をおこないます。どなたでもどうぞご自由にご参加ください。

連続講座・シンポジウム全15回のうち10回以上ご出席の方には修了証を発行いたします。

2011年4月
東洋英和女学院大学 死生学研究所所長
渡辺和子

- 会場 東洋英和女学院大学大学院 201 教室（第3回連続講座以外）
六本木駅（日比谷線徒歩10分）麻布十番駅（大江戸線徒歩5分、南北線徒歩7分）
- 参加費 連続講座各回 500円・シンポジウム各回 1,000円（本学院在校生・教職員は全回無料）
- 事前申込不要 □当日先着順 100名様
- 問合せ先 東洋英和女学院大学死生学研究所 〒106-8507 東京都港区六本木5-14-40
03-3583-4035 (Fax 専用) shiseigaku@toyoeiwa.ac.jp

日程（土曜日）30分前から受付開始			発表者	所属	題目	
2011年 4月23日	14:40～ 16:10	第1回 連続講座	村上陽一郎	本学学長	死後の世界 <small>いち</small> —キリスト者として—	
	16:20～ 17:50	第2回 連続講座	西洋子	本学人間科学部教授	「DUAL」 —存在を伝え合い・表現を創り合う—	
6月25日	15:00～ 16:30	第3回 連続講座 コンサート	河野和雄 +中高部合唱部	本学院オルガニスト	オルガンと合唱による「慰めの音楽」フォーレ/レクイエムより、ギボヴェ/スヴィニー組曲(映像付)他	会場:新マーガレット・クレイグ記念講堂(本学大学院隣り)
7月16日	14:40～ 17:50	シン ポ ジ ウ ム	奥野滋子	順天堂大学医学部先 任准教授	「死んだらどうなるか」 —医療現場での問い—	テ ー マ 「死 者 の ゆ く え」
			高井啓介	慶応大学言語文化研究所非常勤講 師/本学生涯学習センター講師	古代イスラエル社会の死者のゆくえ —その多様性—	
			下田正弘	東京大学大学院人文 社会系研究科教授	仏のもとに生まれる	
10月8日	13:00～ 14:30	第4回 連続講座	矢吹和美	本学人間科学部教授	想像力のもたらず死と再生の体験	
	14:40～ 16:10	第5回 連続講座	久保田まり	本学人間科学部教授	対象の喪失と内なる再生 —愛着の彼岸—	
10月29日	14:40～ 17:50	「生と死研究会第10回例会」 シン ポ ジ ウ ム	小川有閑	国際宗教研究所研究員	自死者と遺族の対話	テ ー マ 「生 者 と 死 者 の 交 流」
			西尾温文	順天堂大学医学部附属順天堂医 院がん治療センター臨床心理士	親を亡くした子との交流	
			棚次正和	京都府立医科大学大 学院医学研究科教授	スピリチュアルケアと人間の存在構造	
11月12日	14:40～ 16:10	第6回 連続講座	藤原達也	本学非常勤講師	生ける遺影 —ガンダーラにおける仏像の起源をめぐって—	
	16:20～ 17:50	第7回 連続講座	細田あや子	新潟大学人文学部准教授	東西文化にみる絵解きの死生観	
11月26日	14:40～ 16:10	第8回 連続講座	箕岡真子	東京大学大学院医学系研究 科医療倫理学分野客員研究 員/箕岡医院内科医師	認知症高齢者の看取り	
	16:20～ 17:50	第9回 連続講座	佐藤雅彦	大正大学非常勤講師 /浄心寺住職	また会える「さようなら」 —末期がん患者との出会いから—	
2012年 1月21日	14:40～ 16:10	第10回 連続講座	Miriam T. Black	本学人間科学部准教授	Education for Life and Beyond (「生とそれを超越するものの教育」発表は英語、日本語訳あり)	
	16:20～ 17:50	第11回 連続講座	渡辺和子	本学人間科学部教授	変容過程の神話・儀礼・美術	
2月18日	14:40～ 16:10	第12回 連続講座	鈴木桂子	玉川大学非常勤講師/本 学生涯学習センター講師	ニクラウス・マヌエルの現実と死後を見つめる眼	
	16:20～ 17:50	第13回 連続講座	深澤英隆	一橋大学大学院社会 学研究科教授	哲学的主題としての死後生の問題	